



大成もちつき会

学校×地域の協働

2月12日（日）、会場：大成小学校

今年で18回を数える大成地区の恒例行事のもちつき会。参加者も170名を超え大盛況でした。

もちつきだけでなく、最勝院の布施住職さんのお話や松森町津軽獅子舞の鑑賞、駅前交番所長さんのサクソ演奏と交通安全のお話など、盛りだくさんの内容でした。

もちつき会実行委員会（会長：廣田迪央さん）の皆様には前日からの準備や当日の運営まで、本当にお世話になりました。保護者・地域の皆様の力が、子どもたちの笑顔に結びついています。

地域の子どもは地域で育てる



第1回学校運営連絡協議会

いよいよ本格的にコミュニティ・スクール導入に向けて動き出しました。

2月23日（木）、学校運営連絡協議会が開催されました。これまでは「コミュニティ・スクール設立推進委員会」という名称の会議だったのですが、一歩進めて、学校運営協議会制度に近い活動することになりました。

教育自立圏（コミュニティ・スクールと小中一貫教育システム）の導入まであと1年。調査研究のスピードをますます加速させていきたいと思えます。



コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）Q&A（第6回）

■Q1「学校運営協議会」ではなく、「学校運営連絡協議会」となっているのはなぜですか？

A1：まだ正式にコミュニティ・スクールに指定されていないからです！

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会が設置された学校をいいます。弘前市教育委員会が正式に大成小学校をコミュニティ・スクールに指定すれば、学校運営協議会が発足します。しかし、現在は調査研究校であり、まだコミュニティ・スクールに指定されていません。よって、暫定的に「学校運営連絡協議会」という名称を使っています。

三中学区を一つの地域(学園)と見なし学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たし子どもたちの9年間の育ちを支えていこう!
 三中学区共通行動目標 『3つの「あ」』 ~あいさつ・あきらめない・あたたかい心~

3月1日(水)

三中学区あいさつ運動



小6女子

● 中学生のあいさつは大きな声で、しかも明るくてすばらしかったです。私も見習おうと思いました。

中学生になったら、今度は私たちが参加したいと思います。

中学生と小学生が一緒にあって、あいさつ運動を行いました。三中の二年生16名が朝早くから、大成小学校の校門に立ってくれました。先輩方の凛とした姿はとてもすてきでした。

小6男子

● 中学生の声は大きくて、一致団結して声もそろっていて、すごいなと思いました。

保護者

● 中学生が入ると、やはり締まる感じがしました。

中学生になっても、小学校のことを忘れないでほしいなと思いました。



小学校教員

● 元気いっぱいの小学生の明るい挨拶と大人びた中学生のさわやかな挨拶が重なり、成長の過程をみているようで、微笑ましい朝の光景でした。

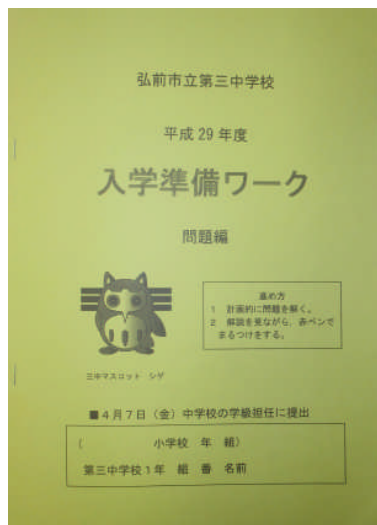


三中学区小中一貫教育システム

中学校新入生への春休みの課題

中学校入学までに小学校の学習をしっかり復習しておき、中学校入学後もスムーズに学習に入れるように、「入学準備ワーク」が中学校から配布になりました。

6年生の皆さんは、春休みもしっかり頭を鍛え、中学生になる心構えをもち、準備しておきましょうね。



「大成コミュニティ・スクール通信」は大成小学校ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/school/taisei/index.html>

是非、大成小学校のホームページをチェックしてください。